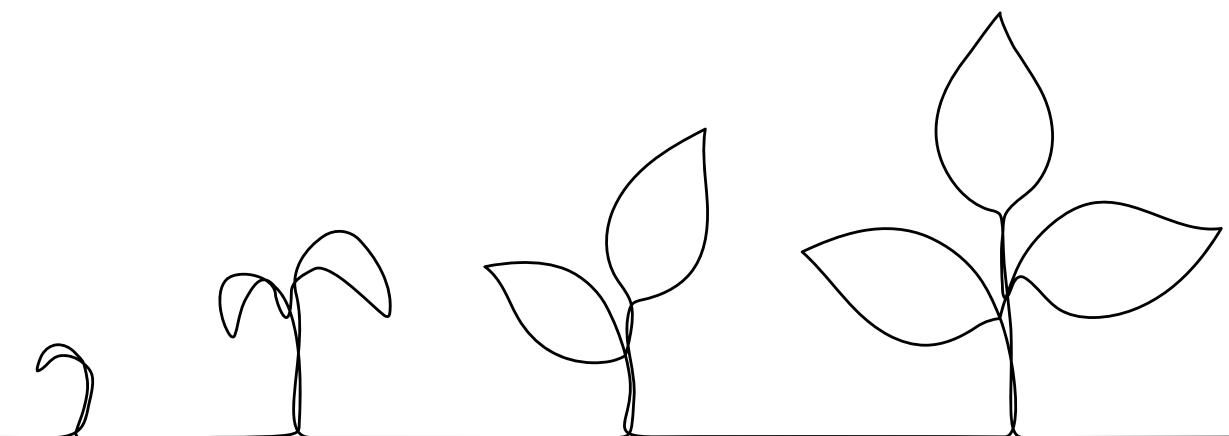




裁量トレード

基礎学習講座





裁量トレードとは？

トレーダー自身が相場の状況を分析し経験や知識、感覚を活かして

トレーダーの判断に基づいて取引を行う手法のことです

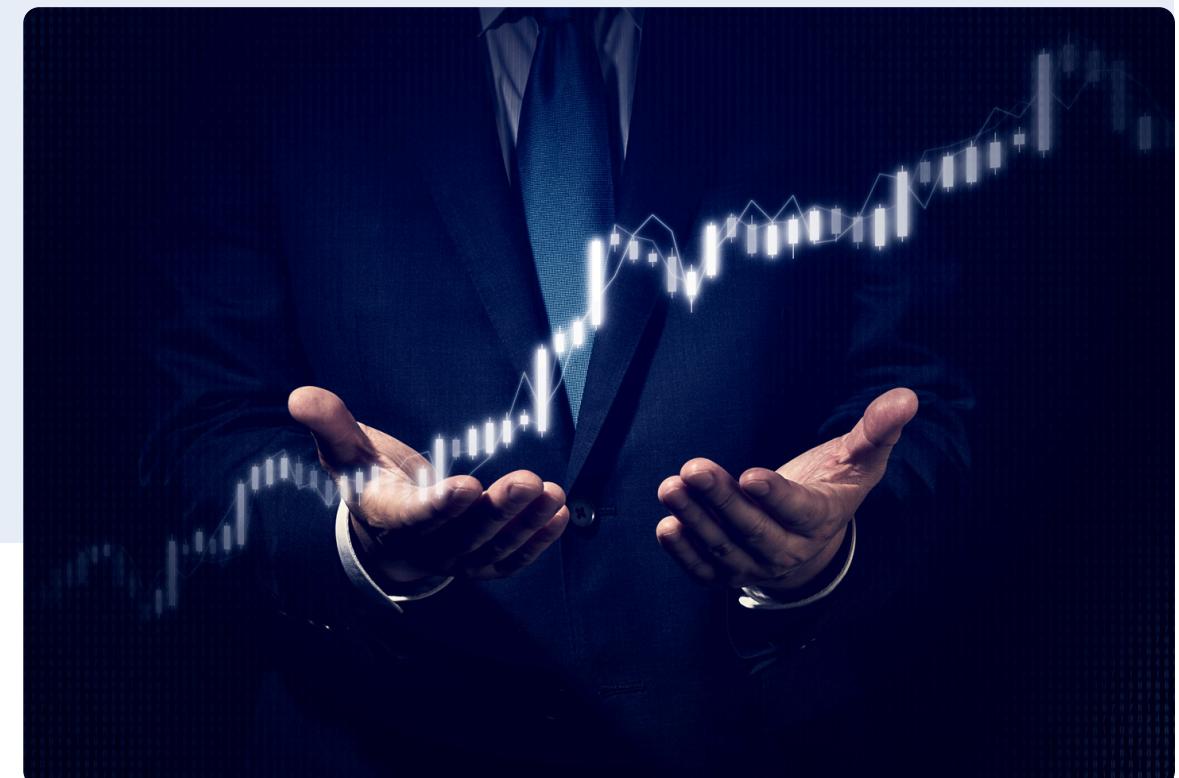
柔軟な判断ができる

裁量トレードでは、トレーダーがその時々の相場の動きやニュース、

経済指標を元に、柔軟に取引を行います

相場が不安定なときや、特定のパターンが

見られるときに、素早く対応することが可能です

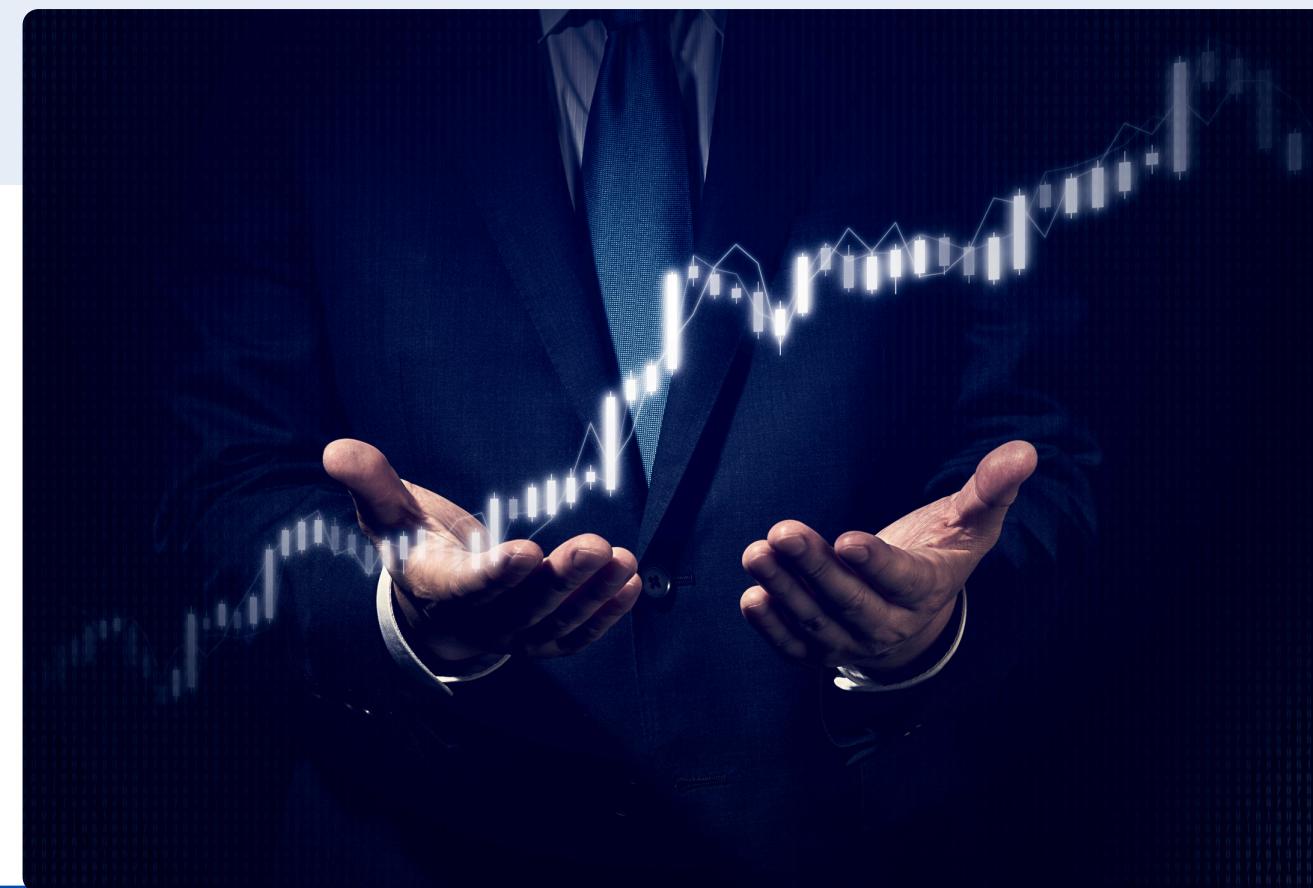
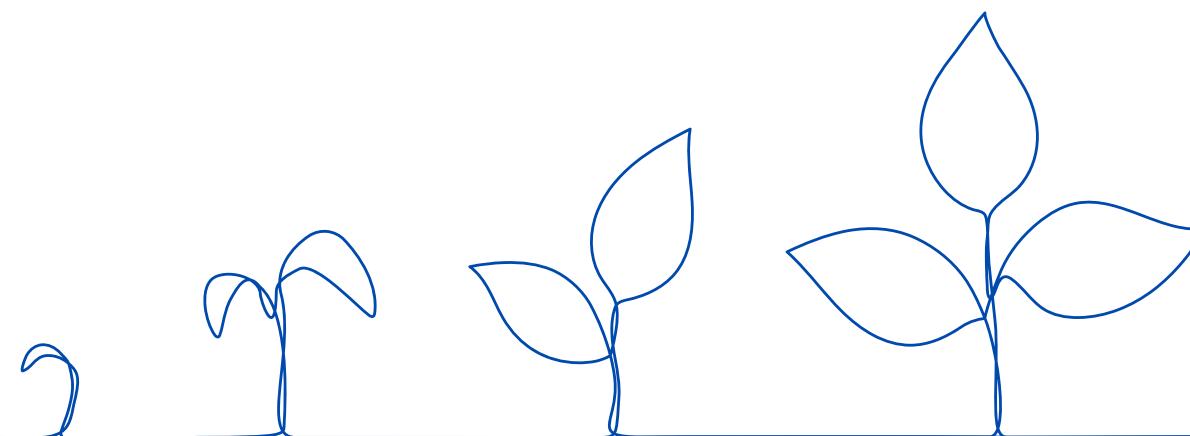




裁量トレードの特徴

心理面が影響する

裁量トレードはトレーダー自身の判断が大きく関与するため、感情や心理が取引結果に影響することがあります。利益を追い求めすぎて過剰なリスクを取ったり、損失を恐れて冷静な判断ができなくなることもあります





裁量トレードの特徴

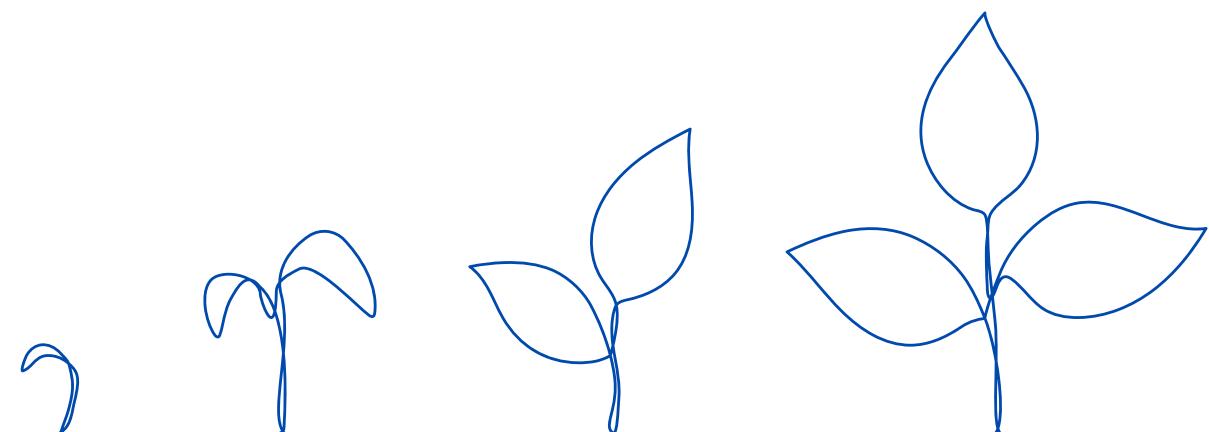
成長が期待できる

裁量トレードを通じて、トレーダーは相場の動きや分析方法についての知識を

深めることができます

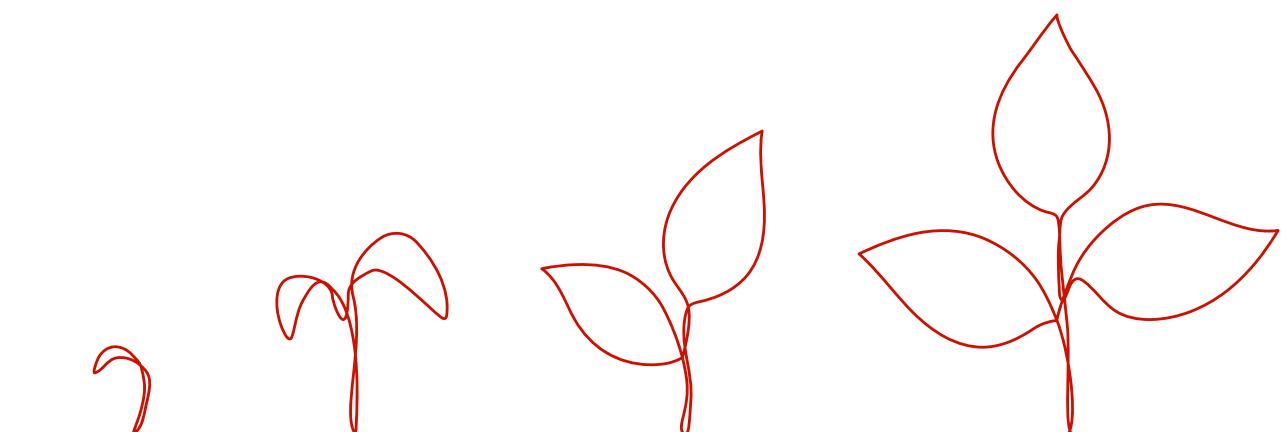
成功や失敗から学び、次の取引に活かすことで

スキルを向上させることができます





メリット・デメリット





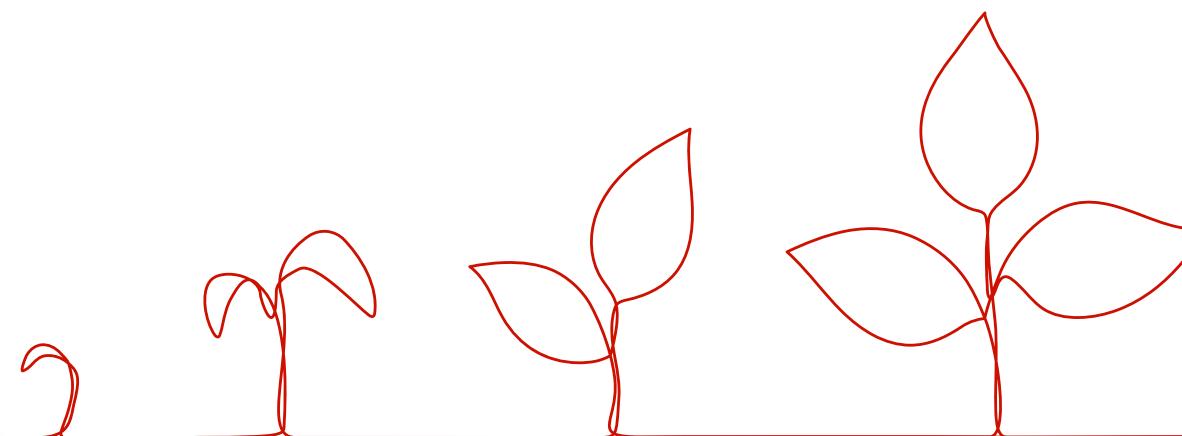
裁量トレードのメリット

柔軟な対応が可能

裁量トレードの最大の強みは、リアルタイムの相場の変化に応じて対応できる点です

予期せぬニュースや経済指標の発表があった場合でも、

即座にポジションを変えるなどの対応ができます



M E R I T



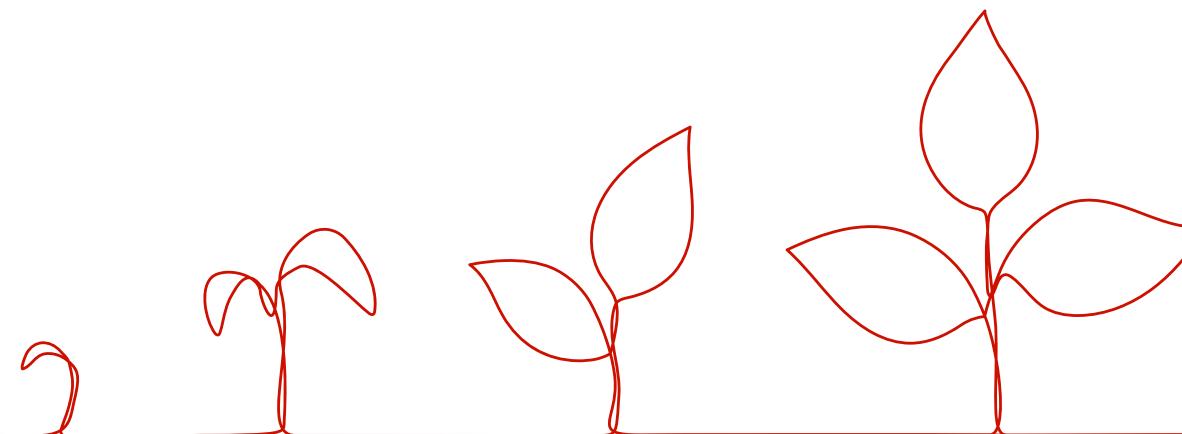
裁量トレードのメリット

市場の動きに合わせた戦略の変更

市場は常に変化しており、一定のパターンが繰り返されるとは限りません

裁量トレードでは、状況に応じて戦略を柔軟に変更することができるため、

予測困難な動きにも対応できるチャンスがあります



M E R I T

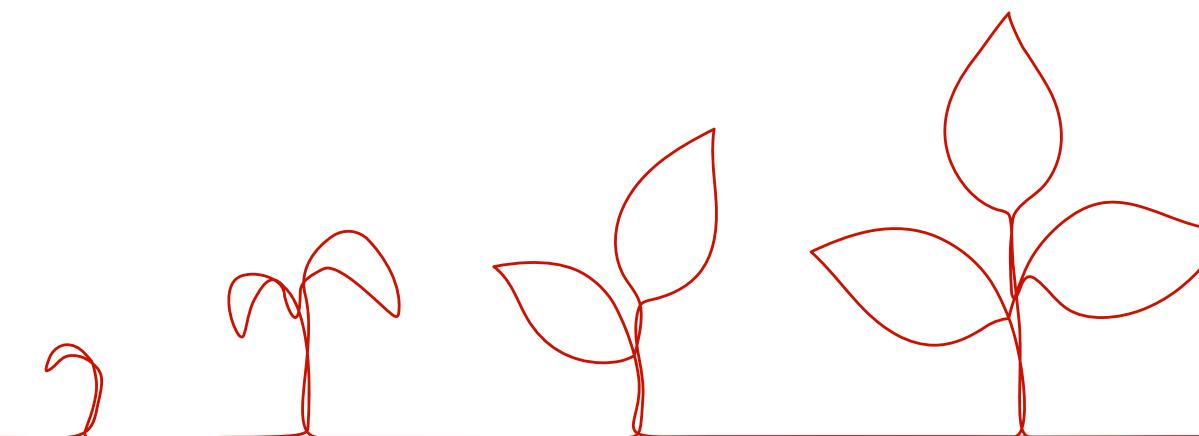


裁量トレードのメリット

直感を活かす取引

経験を積むことで、相場の流れや特定の動きに対する「直感」を身につけることができ

それをもとに素早く取引を行えるのも裁量トレードの魅力です



M E R I T



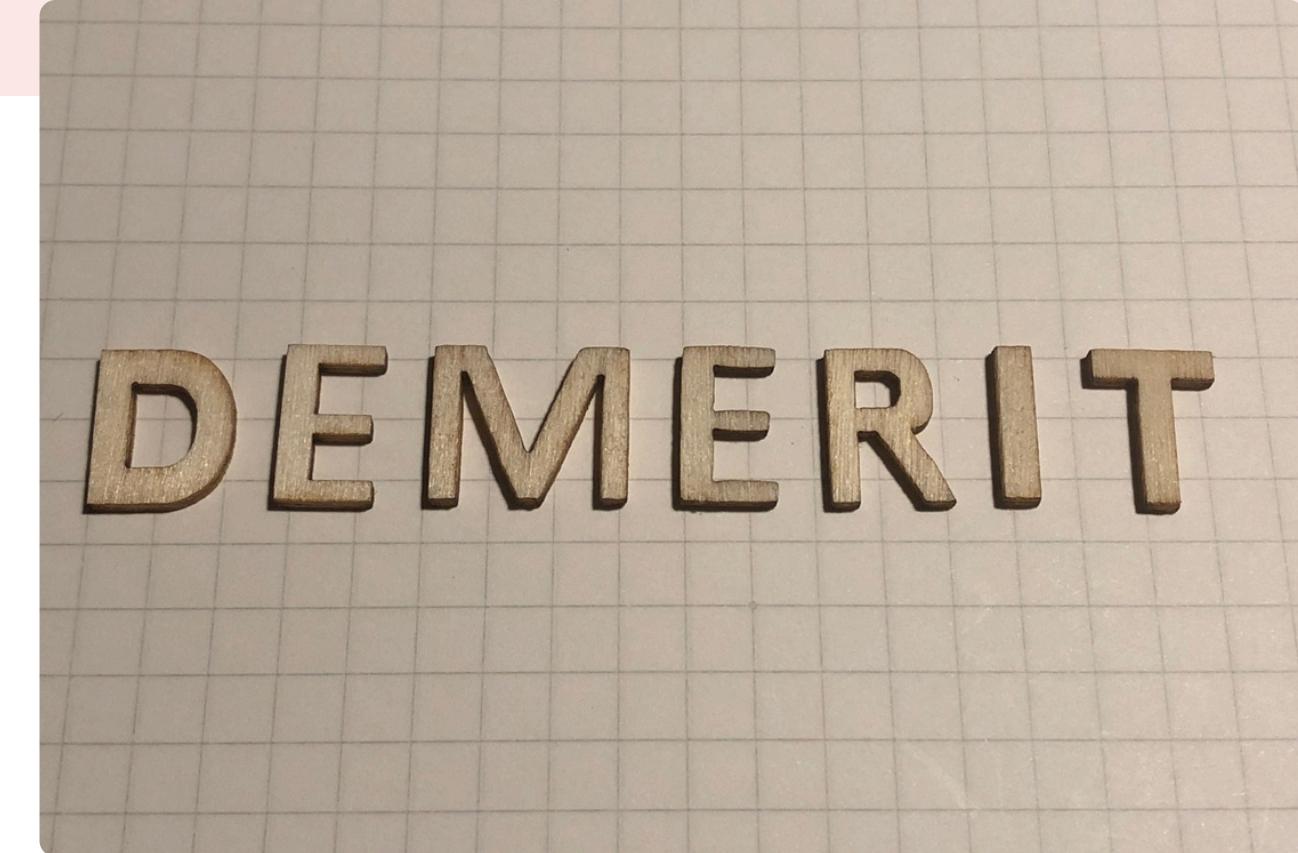
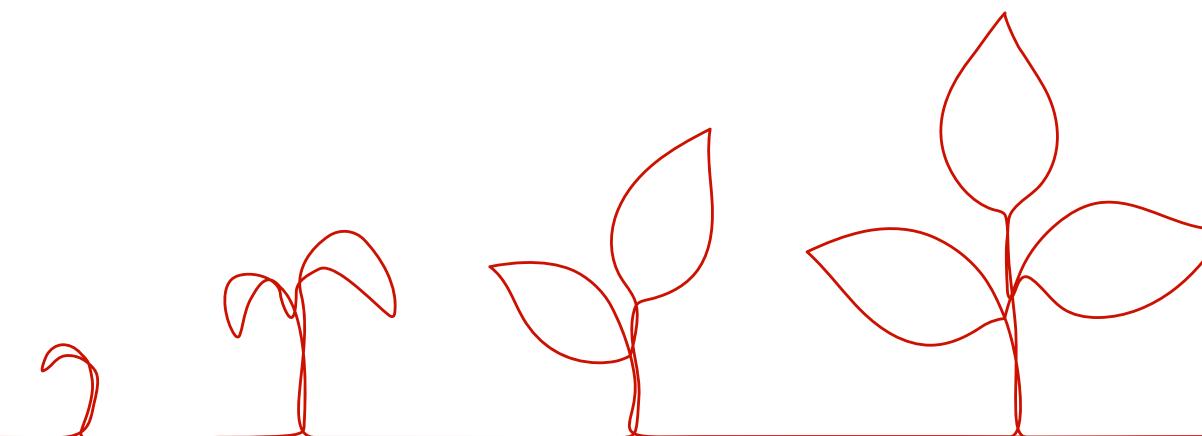
裁量トレードのデメリット

感情に左右されやすい

裁量トレードはトレーダーの心理状態に大きく影響されます

感情的になって冷静な判断を失うことや、損失を取り戻そうと

無理な取引をしてしまうことがリスクとなります





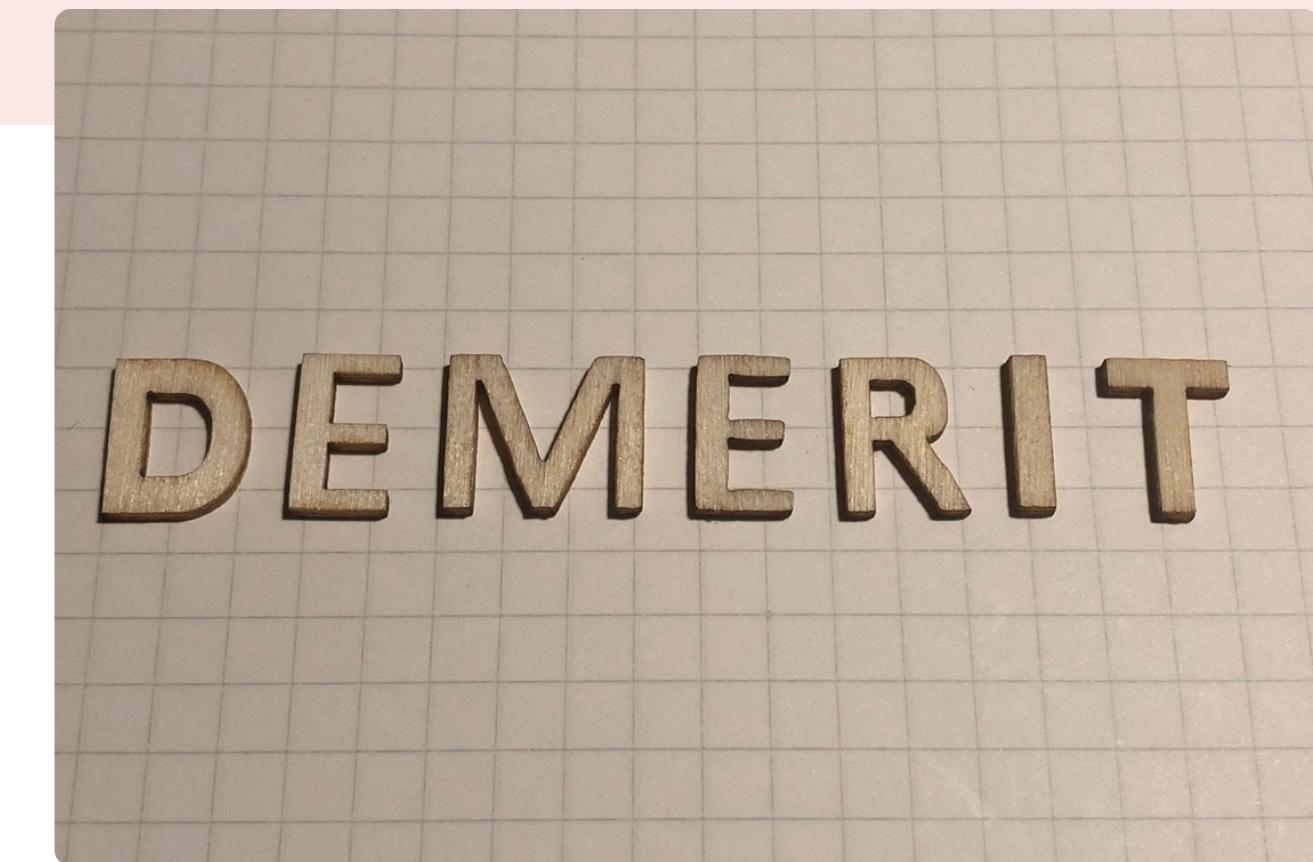
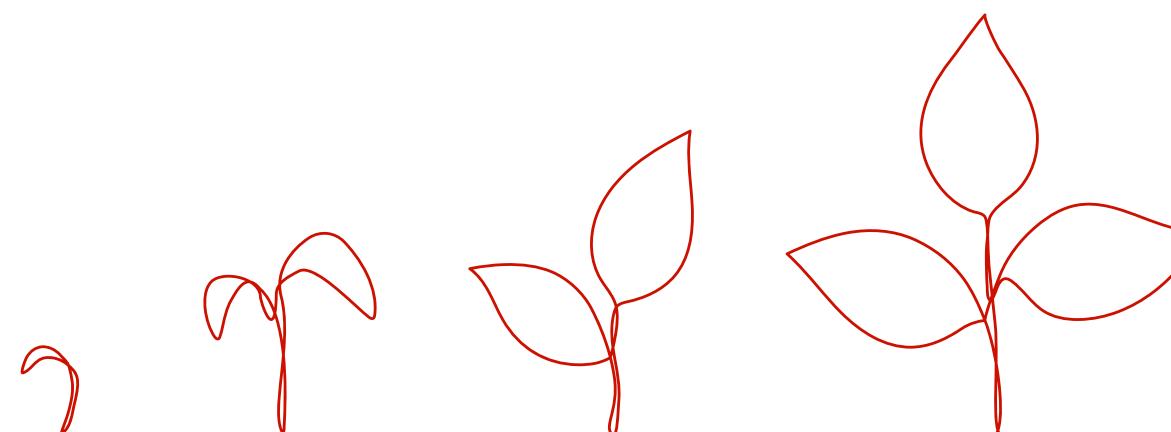
裁量トレードのデメリット

安定した利益が出にくい

システムトレードと異なり、裁量トレードではトレーダーの判断によるブレが生じるため

安定的に利益を出すのは難しいとされています。また、経験の浅いトレーダーは特に

相場の動きに振り回されやすいです。





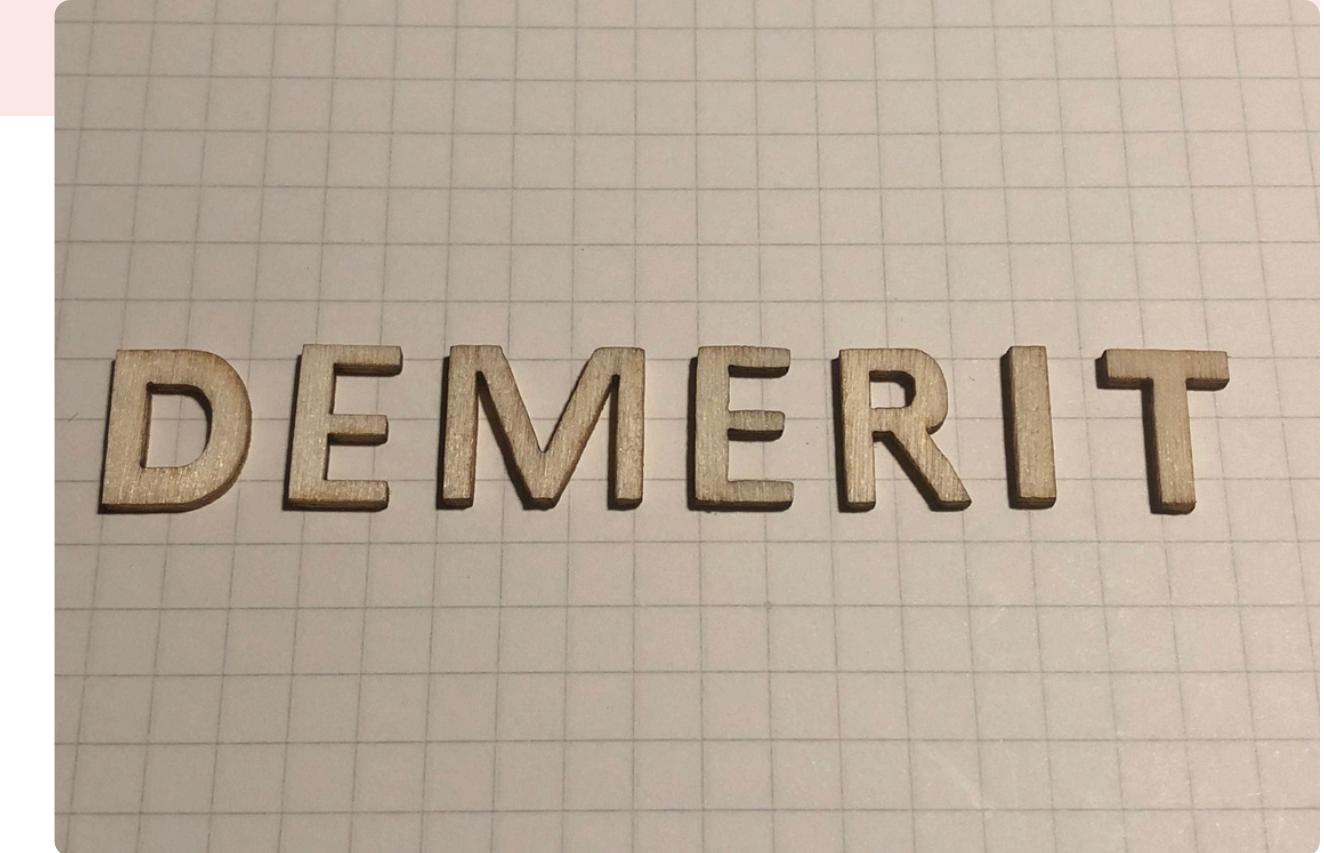
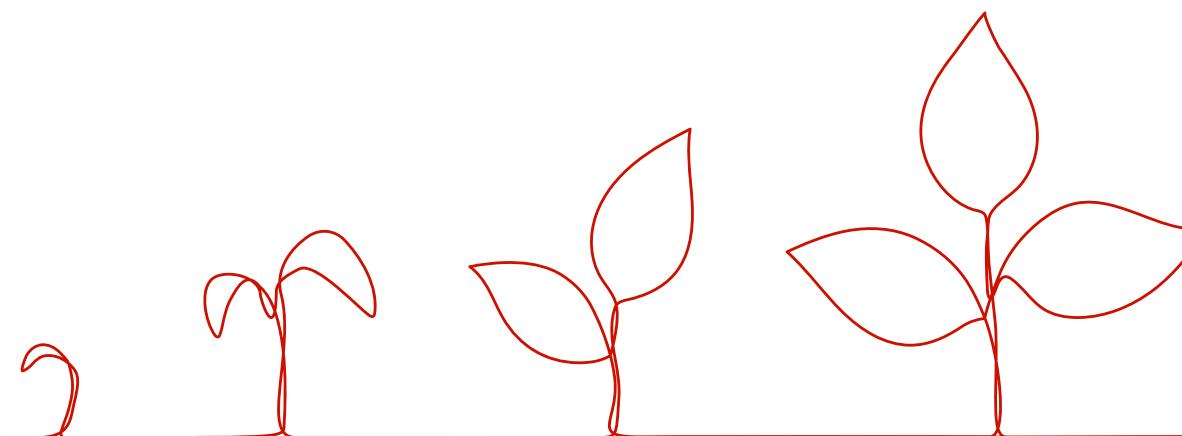
裁量トレードのデメリット

時間と労力がかかる

市場の動きを常に見ながら、適切なタイミングで取引を行うため、時間や労力がかかります

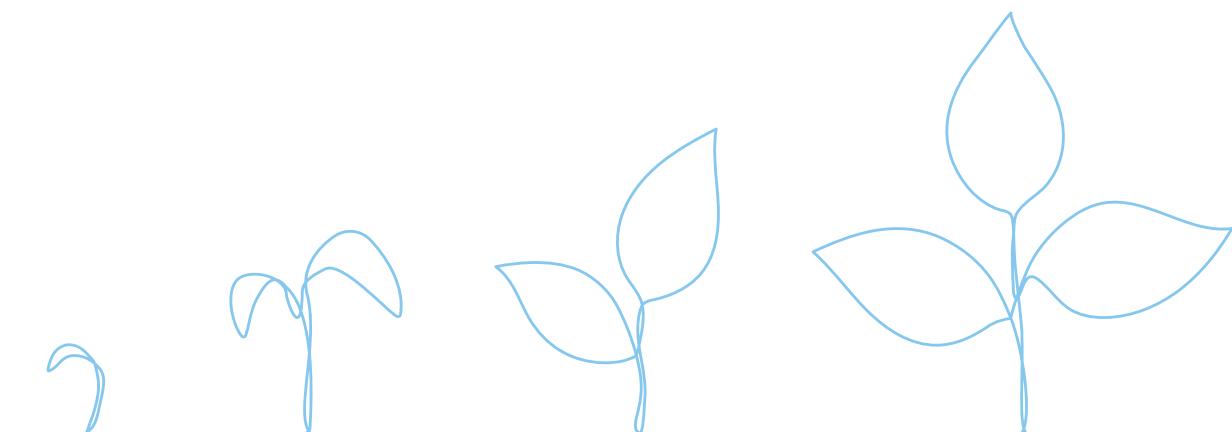
取引の準備や相場の監視をする時間がない場合、

裁量トレードは難しいかもしれません





裁量トレードの手順





裁量トレードの手順

目標設定

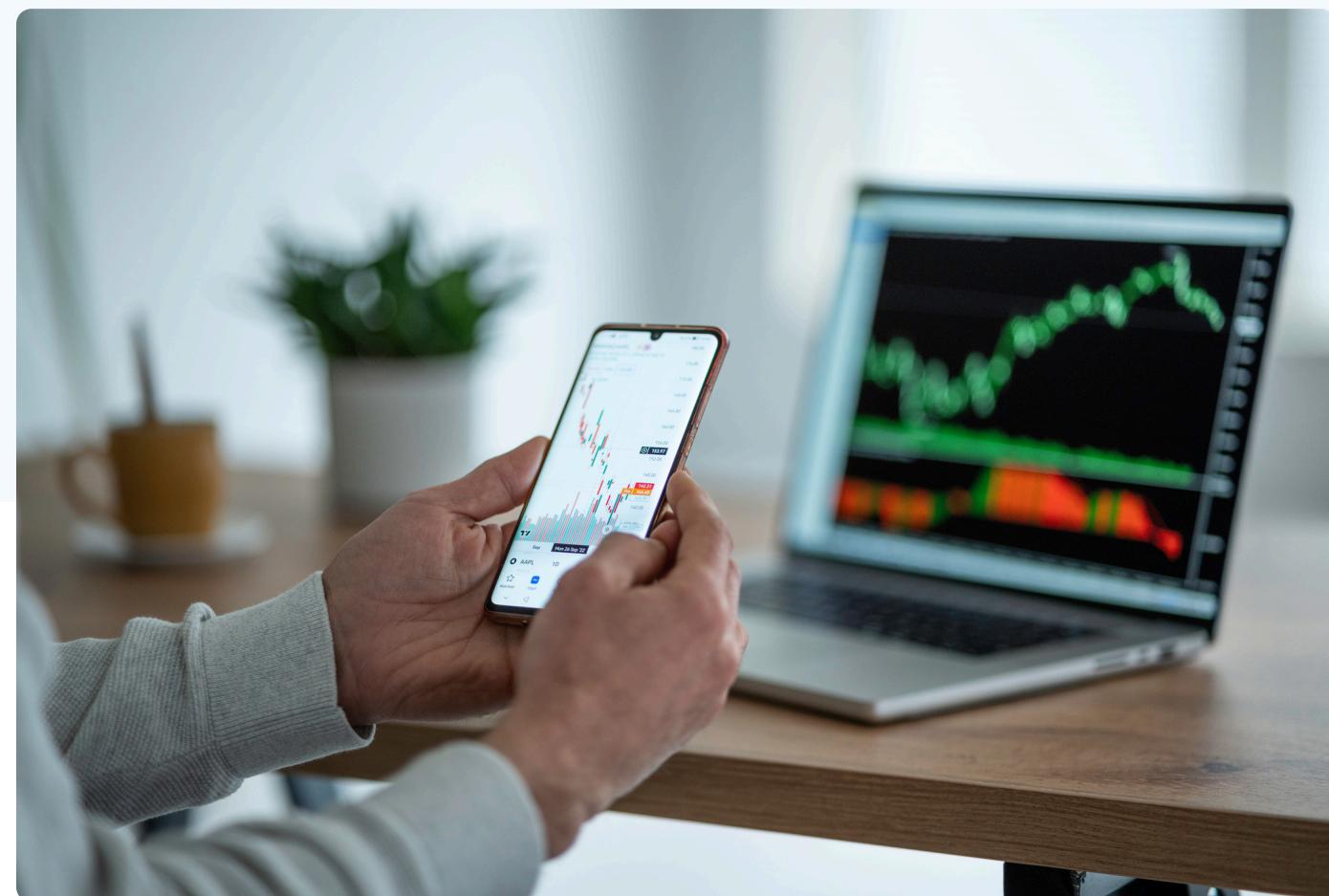
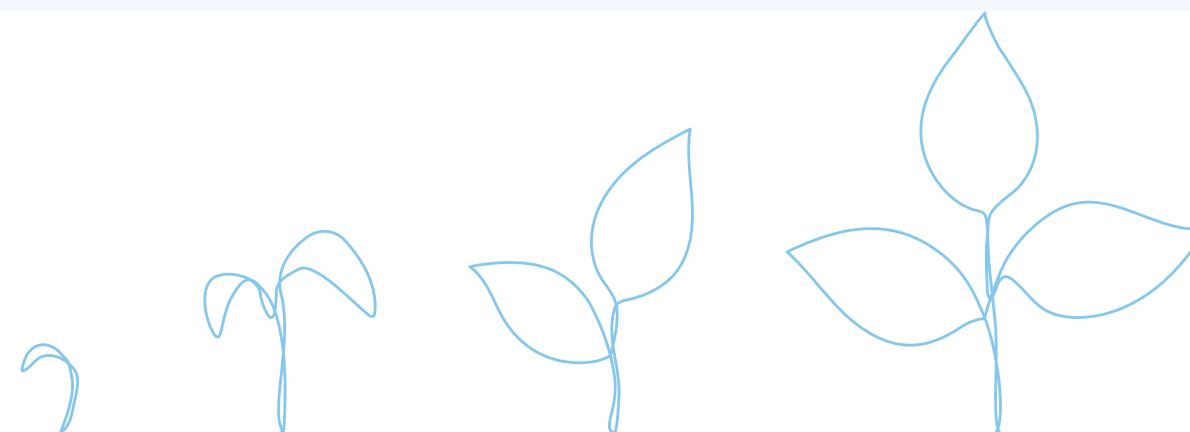
通貨ペア、時間帯、手法、資金管理など過去検証を行って、

自分自身のトレードルールを構築する

市場分析

テクニカル分析、ファンダメンタルズ分析を行い

相場の流れを把握する





裁量トレードの手順

取引戦略の策定

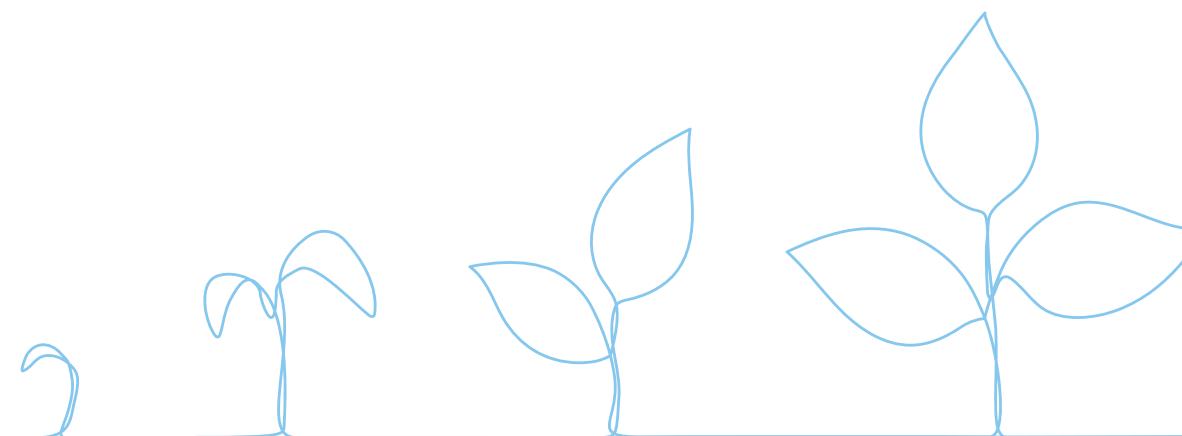
環境認識を行い、明確になった再現性のあるトレードルールでチャンスを待つ

注文の実行

環境認識とトレードルールに基づいて実際に注文を出す

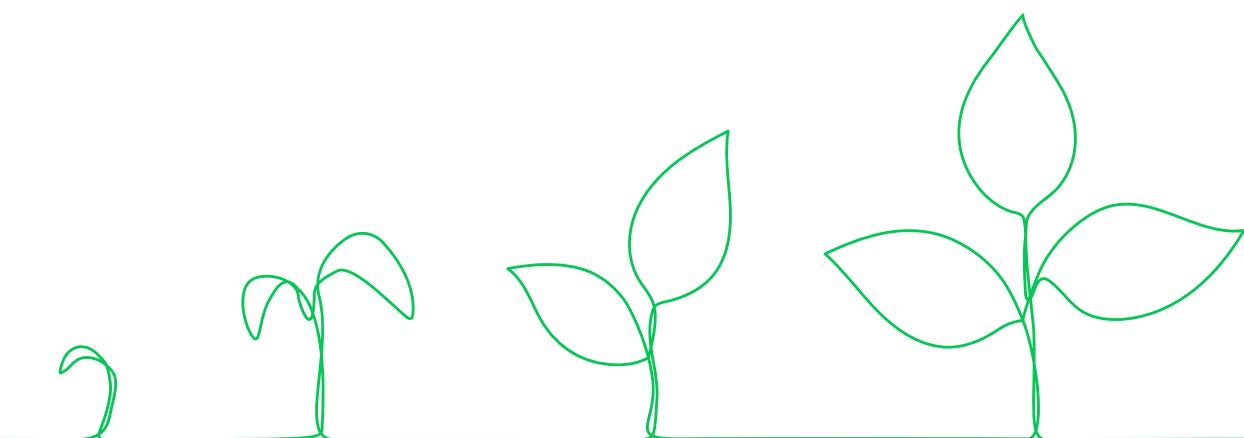
取引の評価

勝ち負けに関わらず結果を振り返り、次の取引に活かす





裁量トレードの注意点





裁量トレードの注意点

過信は禁物

過去の成功体験に固執せず常に謙虚な姿勢を保つ

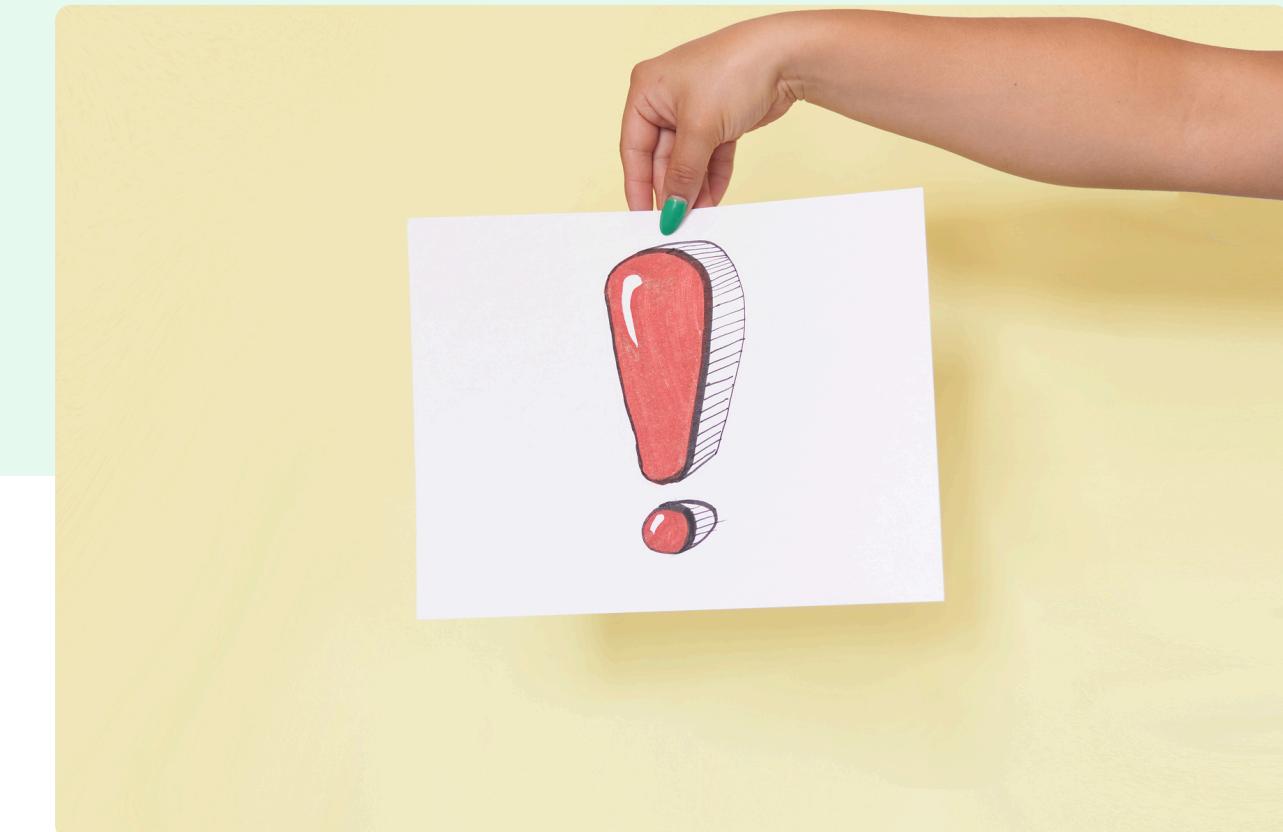
情報过多に注意

情報が多くて判断が鈍ってしまうことがあるため、必要な情報に絞って集める

相場は常に変化する

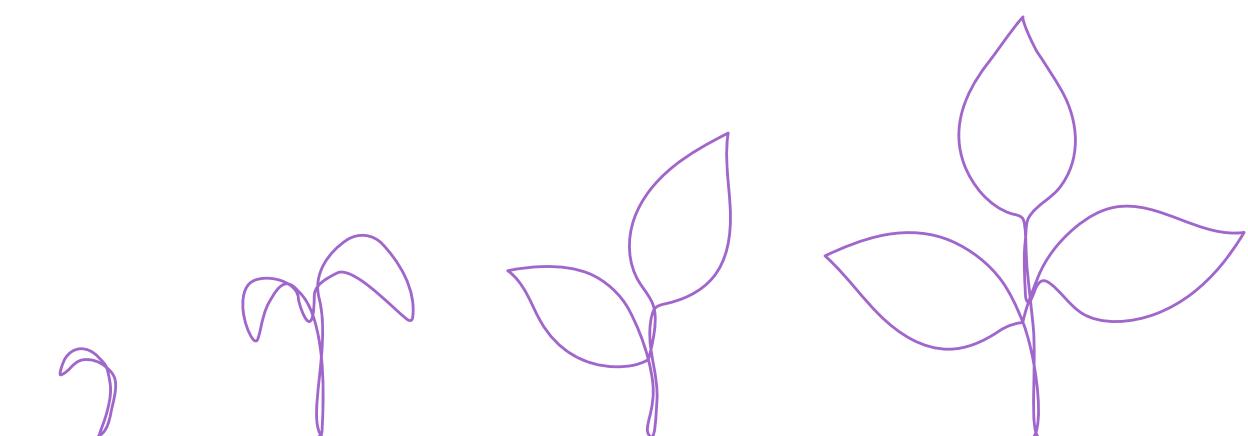
過去のデータが将来の動きを必ずしも保証する

わけではないので、常に相場の振り返りや検証を続ける





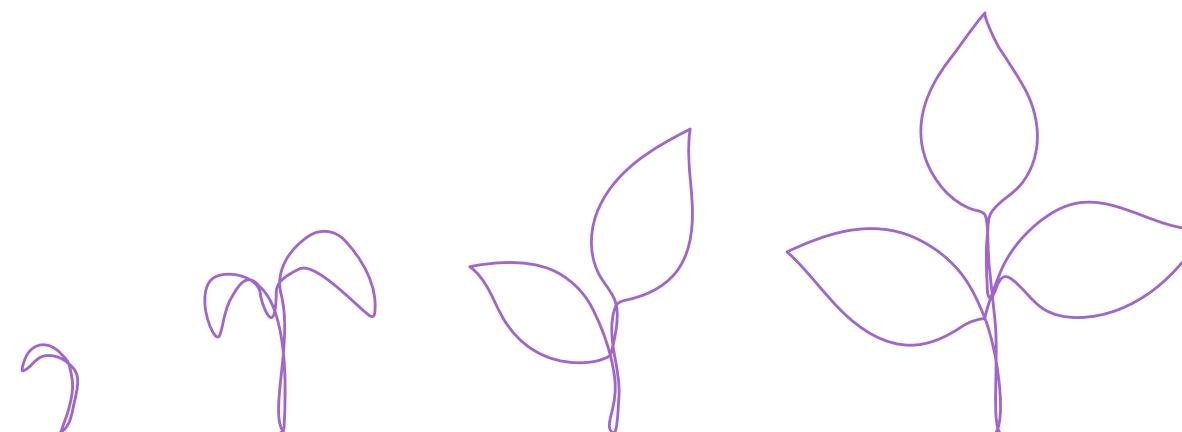
裁量トレードを
成功させるために





トレードルールを作る

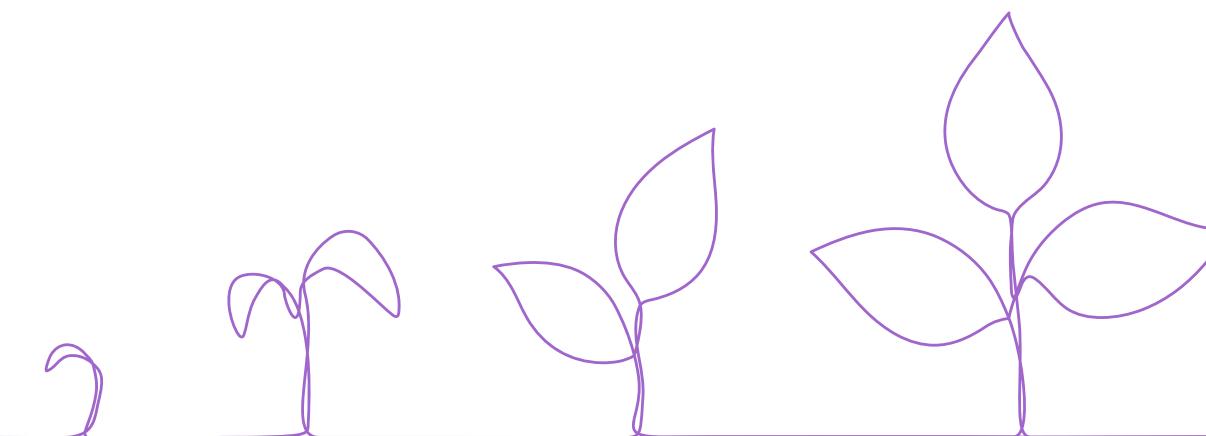
裁量トレードでは、トレーダー自身が一貫した取引ルールを作ることが重要です
エントリーの再現性や資金管理、メンタル管理など
自分自身に合ったルールを作る事で
感情に左右されず取引を行えます





相場の分析力を鍛える

テクニカル分析(チャート分析)やファンダメンタルズ分析(経済ニュースや指標)を学ぶことで
相場の流れを把握するスキルが身に付きます
これにより、より確度の高い判断が可能になります



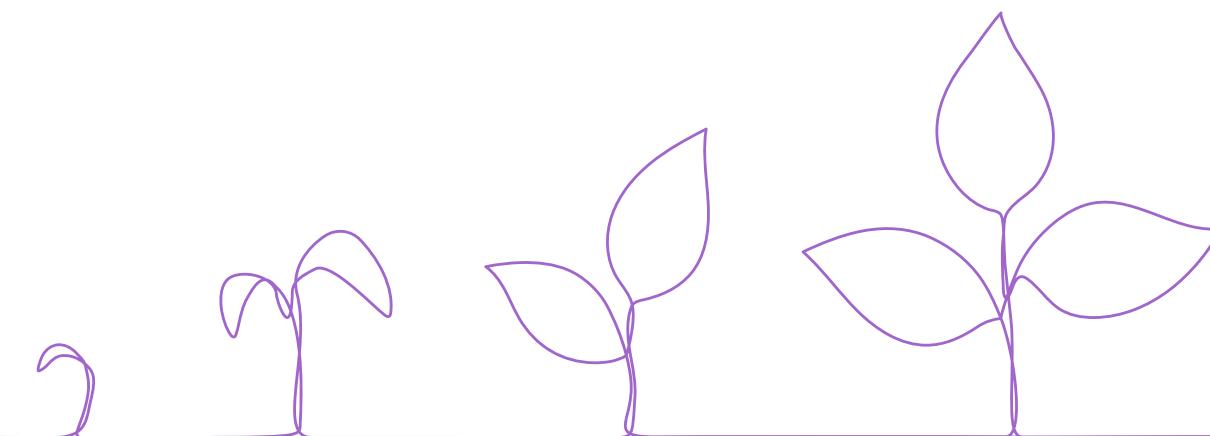


リスク管理を徹底する

裁量トレードでは、リスク管理が非常に重要です

レバレッジの使い方や損切りの設定を適切に行することで、

大きな損失を避け、資金を守ることができます





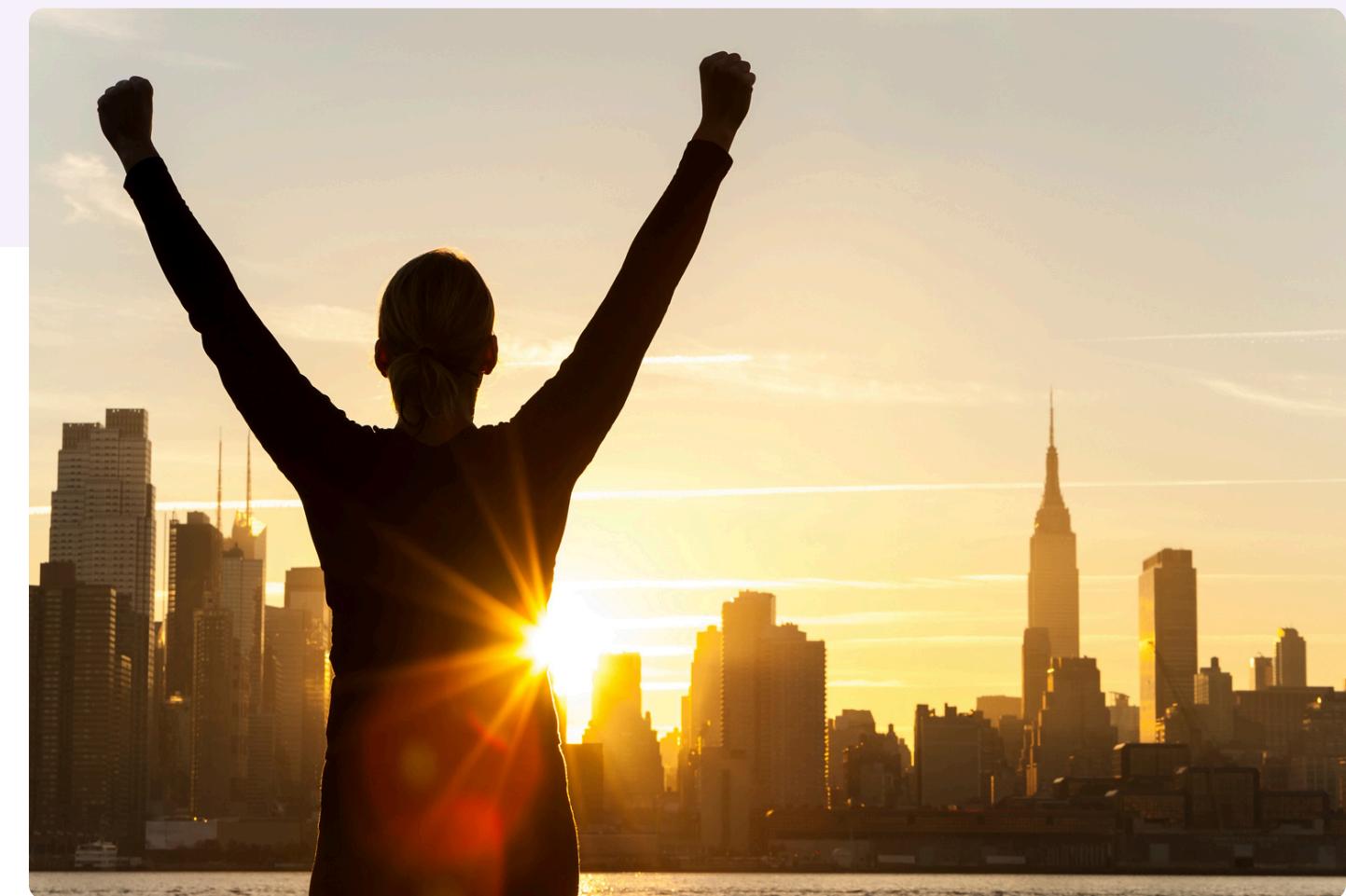
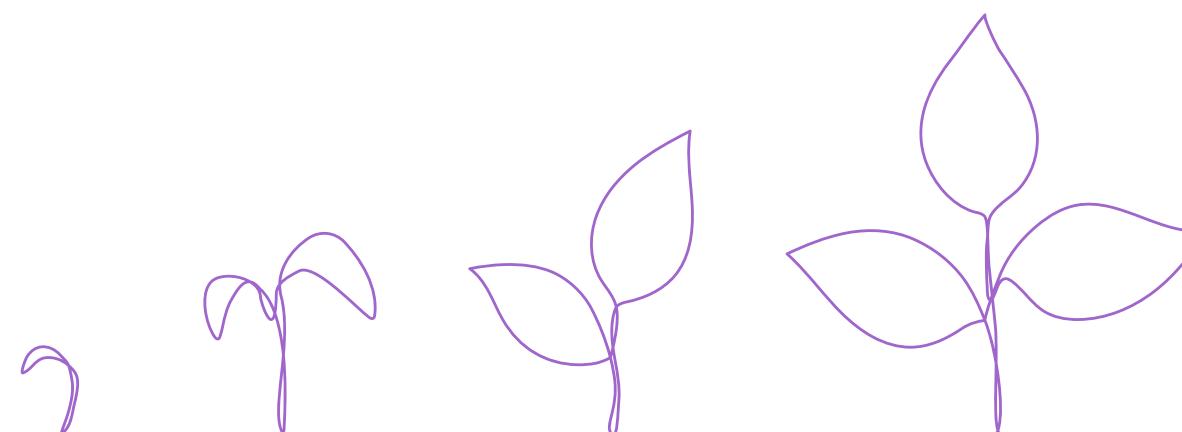
経験を積む

裁量トレードは、経験を重ねるほどスキルが向上します

最初は検証で自身の手法に自信をつけ、デモトレードなどで取引の感覚を掴み

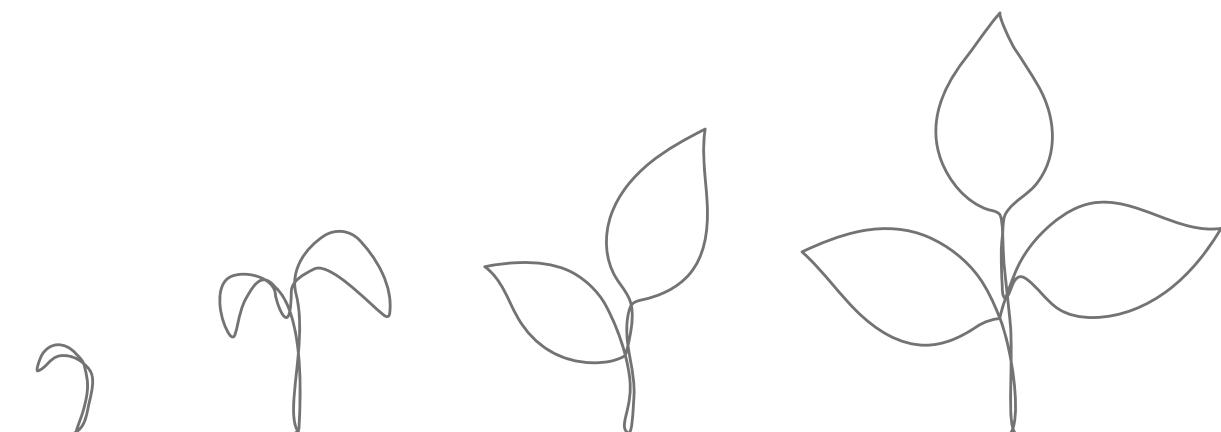
実際の取引においても過去の経験を活かしながら

学び続けることが大切です





まとめ





まとめ

裁量トレードは、トレーダーの経験や感覚を活かし、自らの判断で取引を行う手法です。柔軟性がある一方で、感情に左右されやすく、安定した利益を出すのが難しいとされています。成功するためには、トレードルールを守り、相場の分析力を鍛え、リスク管理を徹底することが大切です。また、経験を積むことで、裁量トレードにおけるスキルを磨いていくことができるでしょう。



プロトレーダーを目指す者が本気で磨ける場所



知識は力に! 検証は武器に! 学びを仕組みに! 勝ちを習慣に!